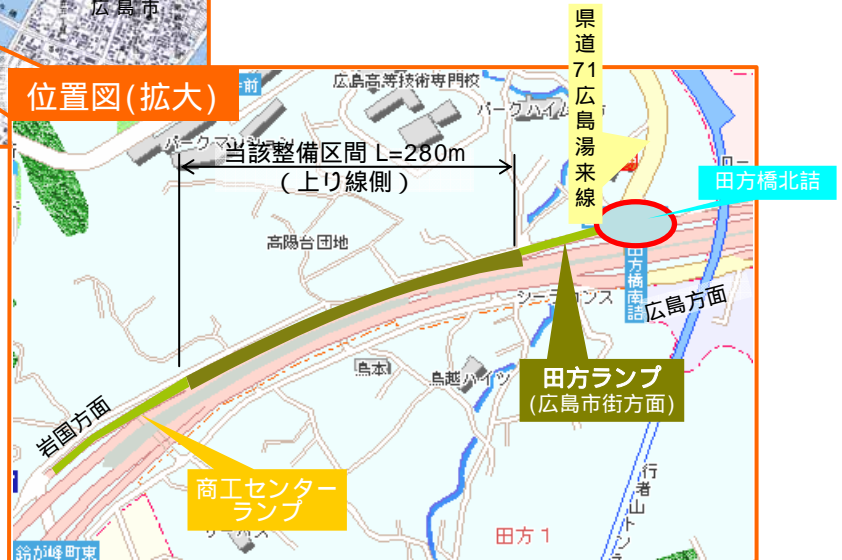


12月18日 田方ランプ整備工事に着手

整備背景

当該箇所は、広島市西部に位置する自動車専用道路「西広島バイパス」の商工センターランプ～田方ランプ区間の上り線側であり、一日約7万5千台（H17センサスデータ）と交通量が多く、朝夕のピーク時には田方橋北詰交差点の信号待ち車両が田方オフランプから本線へはみだし、本線の交通を阻害している状況です。また、現在はランプ間を通過するだけの交通も本線を走行するため、本線車両とランプ間の通過車両が錯綜しています。このような状況から事故が多く発生しており、早急な事故対策が必要な箇所となっています。

このため、現状の路肩と中央分離帯を利用して、付加車線を設置することで、交通の錯綜を無くし、安全で円滑な交通を促進して、交通事故の減少および渋滞の緩和を図るものです。

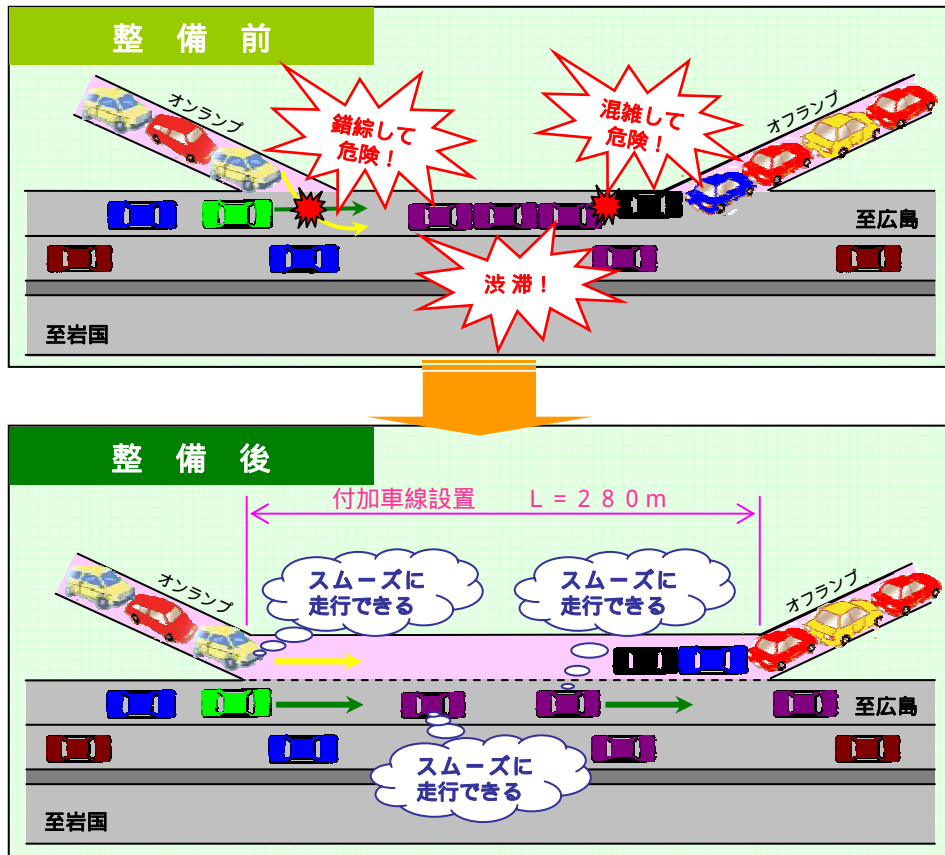


工事期間

工事は平成18年12月18日に着手し平成19年3月20日に完成予定です。作業時間は夜間(22:00～6:00)を予定していますが、現地の状況により、昼間(9:00～16:00)の作業になることもあります。現地の案内に従い走行していただきますようよろしくお願いします。

整備内容

現状の路肩と中央分離帯を活用し、商工センターランプと田方ランプ間をつなぐ付加車線を設置します。



期待される整備効果

交通事故の軽減

- ・ 交通の錯綜が減少することにより、追突等の交通事故の危険性が減少します。

沿道環境の改善

- ・ スムーズな交通の円滑化を図ることにより、沿道環境の改善が期待されます。

交通渋滞の緩和

- ・ 本線車両の交通がスムーズになり、通過時間が短くなることが予想されます。